

第3問

A

(2) 他港では自動車関連の品が多く輸出されている一方で、小型で軽量の機械部品などが多く輸出されており、知識・技術集約型の機械製品の生産比率が日本の製造業では高まっている。(4点/5点満点)

(3) Xでは東京・大阪といった大規模な市場への対面性を重視する食料品や衣料が多い一方で、Yでは工業地帯で用いる資源などが多い。(4点/4点満点)

B

(1) シンガポールでは日本の保護産業である農業を得意としないが、農畜産物の輸出を意図するメキシコでは国内での抵抗が大きかった。(3点/3点満点)

(3) WTOは多国間における貿易自由化交渉であるが、一方、EPAは2国間におけるもので、他国からは貿易障壁となりかねない。(3点/3点満点)